

<第3回世界伝統武術フェスティバル> 参加団体申込み手続き 説明書

2008年7月31日
(社)日本武術太極拳連盟
事務局

「第3回世界伝統武術フェスティバル」への参加を希望される日本連盟加盟団体 = 都道府県連盟の加盟会員および、都道府県連盟を通じて参加することを希望される非加盟団体会員各位の熱意に対して敬意を表し、感謝申し上げます。下記に基づいて、参加申込み手続きをおとり下さるよう、ご案内申し上げます。

記

1. 出場・参加申込書(「報名表」)の記入方法:

申込書(「報名表」)は、1)「報名表(太極拳・南拳)」、2)「報名表(拳術)」、および3)「報名表(器械、対練、集団)」の3種類があります。参加人数が多数で、1枚の書式1) 2) または3)に記入しきれない場合は、書式を複写して使用し、書式右上欄に1/2、2/2というように頁数を表記して下さい。

書式1) および2)の「記入例」に従って、すべての事項を記入して下さい。

団体名等: 団体名、チームに帯同して参加する代表者名、コーチ名(該当無ければ「無し」と記入)、所属都道府県連盟または非加盟団体であっても日本連盟に参加申込み書類の提出を依頼する都道府県連盟名、提出日、を記入して下さい。

参加者すべての姓名を、漢字および英文で記入して下さい。読み間違えの無いようにはっきりと記入して下さい。判読しにくいために間違った姓名で参加登録されることがないように、十分に注意して下さい。

性別欄:「男・女」のいずれかを で囲んで下さい。

年齢組: 個人種目(「徒手套路」のすべてと「器械」種目出場者)では、必ず下記の年齢組の該当するアルファベットを で囲んで下さい。これらの種目は年齢組ごとに競技編成が行なわれます。

なお、「大会競技規程」では年齢の基準日が示されていませんので、2008年10月31日(競技第1日目)を基準日として、参加者の年齢を定めて下さい。A~Eを で囲んで示された年齢組が実際の年齢と明らかに異なった場合、大会成績が認められるか否かについて日本連盟事務局では責任を負えません。参加者各人の責任で申告して下さい(日本連盟事務局は、参加者の渡航手続きは代行しないので、パスポート等で生年月日を確認することができないため)。

A組 = 11歳以下(11歳を含む)	B組 = 12~17歳、	C組 = 18~39歳、
D組 = 40~59歳、	E組 = 60歳以上(60歳を含む)	

注;「対練」、「集団」の出場者および「参観・同行者」は、年齢組を記入する必要はありません。

申込書(「報名表」) 1)「報名表(太極拳・南拳)」、2)「報名表(拳術)」、および3)「報名表(器械、対練、集団)」のいずれでも、種目欄(1~13, 1~17, 1~12)の該当種目欄に「熾」印をつけて、右欄の「種目名欄」に、必ず、**具体的な種目名を漢字ではっきりと判別できる**ように、記入して下さい。

「参観・同行者」: 競技に出場しない「参観・同行者」は、2)「報名表(器械、対練、集団)」に、「記入例」のように、必ず、**姓名、性別と「参観・同行者」と記入**して下さい。この記入が無い場合は、出場者と同じホテルに、同じ条件で滞在することができませんのでご注意ください。

2. 日本連盟宛提出期限 = 8月25日(月)、9月1日(月):

1)「日本連盟宛 一括申込書 兼 渡航・滞在計画書」は、**8月25日(月)までに、日本連盟事務局に必着**するように、送付して下さい(ファックスで送信し、原本を郵送しても可)。

参加者の渡航手配、手続きはすべて参加者自身の責任で行なっていただきますが、現地の「十堰市」に到着するためには、交通機関上の制約があります(武漢空港から500キロ以上、バスで4~5時間)。武漢空港で、大会組織委員会の手配による送迎バスを利用するためには、下記の<現地到着について(重要)>に従った渡航計画を組む必要があります。過去の大会より、交通ははるかに不便であることを認識していただいたうえで、ご参加いただきたいと存じます。

希望滞在ホテルと部屋タイプを必ずご記入下さい。記載が無いと、ホテルが保証されないだけでなく、大会出場も保証されませんので、ご注意ください。

2)「報名表(太極拳・南拳)」、2)「報名表(拳術)」、および3)「報名表(器械、対練、集団)」「報名表」は、**都道府県連盟を通じて、2008年9月1日(月)までに、日本連盟に必着**するように送付して下さい。日本連盟事務局は、各参加チームの出場申込書(報名表)に、日本連盟の「参加承認書」、「参加者名簿」を添付して、9月15日までに国際武術連盟秘書処および大会組織委員会宛に送付しなければなりません。9月1日を過ぎての申込みや、参加者の姓名・種目等の変更は受理できませんので、十分に確定した内容で申し込んで下さい。また、提出いただく「報名表」は、そのまま、組織委員会に提出しますので、明瞭に、正確に記入して下さい。判読できない文字がある場合は、出場登録に不利となりますので十分に気を付けて記入して下さい。

3. その後の手続き：

本連盟が大会組織委員会と出場受理を確認したうえで、9月10日頃までに、都道府県連盟を通じて参加申込み団体に対して、あらためて「渡航計画書」(確定した飛行機便名と、滞在ホテルのクラス別希望)を送付し、9月20日までにこれらを確定して記入したものを提出していただきます。それまでに、渡航・帰国便を確定しておいていただくようお願いいたします(9月20日を過ぎれば、現地で希望するクラスのホテルの客室確保が保障できなくなるおそれがあります)

4. 渡航手配等はすべて自己手配：

過去の第1回、第2回大会同様に、大会開催地までの渡航手配、海外旅行傷害保険等はすべて、参加団体、参加者自身の自己手配となります。

日本連盟は、参加申込み手続きを執行した後は、大会運営に関与できませんので、渡航、到着後の宿泊、費用支払い、大会出場種目の確認等の手続き等はすべて、大会参加者が自己責任で行なっていただくこととなります。あらかじめご了解下さい。

5. 現地到着について(重要)：

大会会場となる中国湖北省「十堰市」は、有名な「武当山」をひかえた風光明媚な土地であり、今大会を開催するにふさわしい名所であります。しかしながら、日本からの交通便としては、飛行機で上海空港經由武漢空港に到着し、それから、組織委員会が手配するバスを利用して、4～5時間かかります。

他に、十堰市に空港があるものの、国際便と中国国内空港との乗り継ぎ便が限定されており、日本から10月28日に出発して、その日のうちに十堰市に到着することができません。また、列車利用も、日本人にとっては、利便性、安全性ともにおすすめられません。

したがって、日本各地から、上海空港 武漢空港經由が望ましいこととなります

十堰市の大会組織委員会に、武漢空港での送迎バスについて問い合わせたところ、日本からの参加者がまとまった人数で、統一した時間帯に武漢空港に到着するのであれば、専用の送迎バスを仕立てることができる(費用は組織委員会持ち)とのことでした。

本連盟で、日本の旅行社に飛行機乗り継ぎ便と費用見積もりを取り寄せたとこと、下記の通りです。

成田発着 見積額：往復1人63,000円 (但し6人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計25,590円	10月28日 MU524	成田発 13:40	上海浦東着 15:50
	28日 MU2508	上海浦東発 18:05	武漢天河空港着 19:45
関西発着 見積額：往復1人74,000円 (但し10人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計26,200円	11月3日 MU2503	武漢空港発 10:30	上海浦東着 12:10
	3日 MU271	上海浦東発 16:30	成田空港着 20:30
福岡発着 見積額：往復1人73,000円 (但し6人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計24,495円	10月28日 MU516	関西発 13:40	上海浦東着 14:50
	28日 MU2508	上海浦東発 18:05	武漢天河空港着 19:45
福岡発着 見積額：往復1人73,000円 (但し6人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計24,495円	11月3日 MU2503	武漢空港発 10:30	上海浦東着 12:10
	3日 MU729	上海浦東発 18:00	関西空港着 21:00
福岡発着 見積額：往復1人73,000円 (但し6人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計24,495円	10月28日 MU518	関西発 14:00	上海浦東着 14:45
	28日 MU2503	上海浦東発 18:05	武漢天河空港着 19:45
福岡発着 見積額：往復1人73,000円 (但し6人以上の場合)他に、空港税、燃油料等で計24,495円	11月3日 MU2503	武漢空港発 10:30	上海浦東着 12:10
	3日 MU531	上海浦東発 18:00	福岡空港着 20:40
注：11月3日上海空港発、福岡空港着の帰国便(MU531便)は、他の団体客の予約があり、残席がわずかであるとのこと。福岡発着の参加予定者は、早急に予約する必要があります。			
注：同旅行社は同様な内容で、名古屋中部空港等の発着の見積もりも可能とのこと。			

飛行機便は、参加者の自己手配となりますが、10月28日に出発して、同日に現地入りするためには、各空港からの参加者が、上海 武漢便 MU2508 便で統一した時間(19:45着)に到着すれば、組織委員会手配のバスで、同日夜中には十堰市に到着することができます。バスの所要時間は4～5時間です。

日本連盟としては、この統一時間に到着する参加団体には、組織委員会に送迎を要求することができます。この時間より早く武漢空港に到着しても、19:45に到着する団体と合流すれば問題がありません。合流できない人については、日本連盟は組織委員会に出迎えを要求することができませんので、自己手配で十堰市に到着していただきます。ご了承下さい。

11月2日の帰国便についても、成田着のMU271便への乗り継ぎ便(武漢空港発10:45)を基準にして、早朝の統一した時間に十堰市を出発する参加者には、十堰市 武漢空港への送迎バスの手配をすることができます。

上記の航空機便を各自で手配することができれば、その旨を「一括申込書 兼 渡航・滞在計画書」に記入して下さい。上記以外の手配状況も同書式に記入して下さい

上記の見積もりをした旅行社と担当者は下記の通りです。ご希望される方は、同旅行社に相談されるか、手配を依頼することができます。

旅行社名：(株)ウエストン 〒106-0031 東京都港区西麻布3-1-18 六本木新生ビル4F
電話：03-3403-0661 FAX：03-3403-0664
担当者：関口氏